

富沢小学校と家庭・地域をつなぐ学校だより



たいわ

(※今年度学校だよりの名称は、児童・保護者・地域・教職員との一層の連携を願う「たいわ」〈対話〉とさせていただきます。)

旭川市立富沢小学校 No.10 平成30年1月31日発行

学校教育目標

夢をもち未来を拓く子ども

【年度の重点】

意欲的・主体的に活動できる児童の育成

～自分から」できる自分て」できる～

【目指す児童の姿】

かしこい子 (知)

あかるい子 (徳)

たくましい子 (体)

【実践の合い言葉】

きたえ ふれあう 富沢っ子

平成30年 3学期のスタート

校長 玉井 一行

1月17日(水)3学期の始業式が始まりました。冬休みを終えて、新しい年を迎え「様々なことに前向きに頑張りたい。」という気持ちで一杯の富沢っ子が学校に戻ってきました。

各学年まとめの3学期となります、皆様どうぞ変わらぬ理解とご協力をよろしくお願いします。

2学期終業式には、富沢っ子へ「自分で早起きできる冬休みに！」という言葉掛けをしました。これは、今年度の重点目標「意欲的・主体的に活動できる児童の育成」の具体的なキーワード『自分から』すすんでできる、『自分で』できる決められる について、冬休みにも家庭で意識して過ごしてもらいたいと思ったからです。そして、17日の始業式に振り返りをしてみると、多くの富沢っ子たちは自分で早起きができていました。右側に概要をお示ししましたように学校評価アンケートの結果でも今年度の重点目標や学校行事にかかわっては、児童・保護者・教職員の三者でおおむねよい評価結果となりました。これは大変喜ばしいことです。「自分から」と「自分で」を学校内外で多く実践することのできた富沢っ子たちです。この3学期も今年度のまとめとして一層意識して活動してほしいと願っています。

さて、平成30年がスタートしました。全国の小学校では学習指導要領の改訂に伴って教育活動を見直し、新しい基準に沿った時間割への変更や、学校行事の見直し、学習指導の準備などを進めています。「社会に開かれた教育課程」という、学校で子どもたちを育てる目標や方法を、保護者はもちろん、地域の人々とも共有して、力を合わせて未来を担う子どもたちを育てていくための大きな改訂となっています。今回の改訂で目指す方向は、地域や家庭と協働する各種の行事や、富沢の自然を生かした体験を重視する学習活動、小規模できめ細かな学習指導、子どもたちの主体性を大切にした教育活動など、富沢小学校がこれまで行ってきた教育活動の大切さについて改めて価値付けしているところです。ただし、これまでと同じ活動のままでは、子どもたちの負担が増えていくばかりです。メリハリのある教育活動となるよう、本日開催しました「富沢の教育を語る会」のような学校と地域、家庭とが『対話』しながら、子どもたちの未来へ向けてよりよい方向や方法について見つけ出していく場が一層重要になると考えております。

つきましては、次年度から始まる学習指導要領の一部実施内容や移行期間(30～31年度)についてのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

□期限付き教諭について～1/17～3/31まで、林 裕生教諭が富沢小学校に着任いたしました。主に2年生を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。

平成29年度 富沢小学校 後期学校評価 総合評価結果 三者比較

◇教師は指導状況についての自己評価、保護者はお子さんの様子についての評価、児童は自己評価
◇「A:よくできている」「B:だいたいできている」「C:あまりできていない」「D:できていない」の4段階で評価。
◇ポイントは 全員A=100 全員B=75 全員C=50 全員D=0 となるようにポイント化した。
◇判定はA 100～85 B 84～70 C 69～50 D 49以下 で判定した。

分類	評価の観点	教 師		保 護 者		児 童	
		POINT	判定	POINT	判定	POINT	判定
かしこい子	児童は、自分から進んでできることが増えた	92	A	77	B	87	A
	児童は、自分一人でできることが増えた	75	B	85	B	89	A
	1. 忘れ物をしないように気を付けている	71	B	81	B	84	B
	2. 学校の学習内容を理解している	75	B	78	B	86	A
	3. 進んで学習・発表している	88	A	82	B	86	A
	4. しっかり話を聞き内容を理解している	83	B	73	B	88	A
	5. 宿題を忘れずに取り組んでいる	88	A	85	A	86	A
あかるい子	6. 進んで家庭学習に取り組んでいる	75	B	72	B	82	B
	7. 進んで読書している	88	A	68	C	89	A
	8. 学校に行くことを楽しみにしている	88	A	85	A	90	A
	9. 学校行事に楽しく参加している	100	A	94	A	97	A
	10. 学校や家庭でのきまりを守っている	88	A	77	B	90	A
	11. 誰にでも進んで挨拶している	92	A	82	B	95	A
	12. 遊びのルールを守り友達と仲よく遊んでいる	75	B	86	A	92	A
たくましい子	13. 道徳の時間で学んだことを生かして生活している	79	B	77	B	87	A
	14. 人に優しく親切にしている	88	A	82	B	89	A
	15. いじわる・いじめをされることなく生活している	88	A	77	B	91	A
	16. 自分のよさ・個性を発揮している	88	A	82	B	85	A
	17. よく先生に褒められている	88	A	90	A	94	A
	18. 将来の夢をもって生活している	75	B	83	B	95	A
	19. 自分で調べたり解決したりしている	71	B	72	B	86	A
学校経営	20. 苦手なことに一生懸命取り組んでいる	96	A	74	B	88	A
	21. 学校や家で目標を決めて取り組んでいる	75	B	75	B	89	A
	22. ねばり強く最後まで努力している	75	B	76	B	88	A
	23. 係の仕事や家でのお手伝いに進んで取り組んでいる	92	A	67	C	90	A
	24. 好き嫌いせずおいしく食べている	83	B	80	B	94	A
	25. けがや病気に気を付けている	83	B	83	B	92	A
	26. 交通安全に気を付けている	79	B	86	A	92	A
特色ある教育	27. 進んで運動に参加している	92	A	82	B	95	A
	28. 目標やめあてをもって運動に取り組んでいる	88	A	90	A	84	B
	29. 保護者・地域の要望を学校経営に取り入れている	75	B	82	B		
	30. 学校HPや学校だよりで必要な情報を発信している	79	B	81	B		
	31. 協力して子どもの指導や業務に当たっている	92	A	85	A		
	32. 異校種間連携について	92	A	78	B		
	33. 特認校としての教育活動に満足している	88	A	78	B		
	34. 「ふるさと学習」は魅力的な内容で成果を上げている	58	C	83	B		
	35. 「ふるさと家族制度」で地域とのふれあいを実現している	63	C	70	B		
	36. 全校英語活動で将来に必要な資質・能力を養っている	75	B	81	B		

2月の学校経営

生活目標

・外で元気よく遊ぼう！

保健目標

・かぜやインフルエンザを予防しよう

給食目標

・健康と栄養について考えよう

2月行事予定

1 木 クラブ
2 金 スキー学習②
5 月 前期児童会役員選挙
7 水 下校13：20
8 木 神居地区三校交流会
クラブ
9 金 スキー学習予備日
11 日 建国記念の日
12 月 振替休日
14 水 プレクロカン記録会
15 木 朝会 児童会
16 金 クロカン記録会
21 水 新1年生一日入学
22 木 クラブ
23 金 諸費引き落とし日
27 火 児童会
28 水 朝会

昨年12月に後期の学校評価を保護者の皆様と児童・教職員に実施しました。その結果が出ましたのでお知らせいたします。

全体的に保護者児童とも前期よりポイント数が伸びてきました。今年の重点である「自分から」「自分で」も高いポイントで推移している結果が出ています。

学校行事の意識が高く、保護者の皆様のバックアップは大変ありがたいです。

また、先生に褒められるので進んでいろいろなことを行い学校に行くことも楽しく感じているようです

課題となっている・係活動やお手伝い・読書・家庭学習も昨年と比べると改善が見られています。相変わらず課題とはなっていますので、今後とも指導をしていきたいと思ひます。

保護者からのご意見ご希望は例年より少なめでしたが、裏面にのせておきましたのでご覧ください。

富沢の教育をよりよいものにするためのご意見・ご要望		学校としての回答	
1	子どもたちの挨拶や応援するときの声など共感性について疑問に思う場面があります。他者との関わり、思いやりなど表面的になっているのではないか、挨拶は特に親からしっかり子どもたちに伝えるべき家庭の問題でもあると思っているのですが、集団に入ったらみんながやらないから自分だけやってしまうと恥ずかしいという我が子の姿も情けないです。こちらががんばります。親から見えないところでいつも先生たちにたくさんお世話になっていることにあらためて感謝しております。	1	他者との関わりや思いやりについては、学校としても今後重点的に指導していきたいと思います。
2	この学校の行事(野外活動・米作り・餅つき)は、学校の特色としながらも、実際は先生方、さらに子どもたちをも汲々とさせていることに違和感をもつ。しかも「米作り」は誇大です。今年みたいな場合は「田植え体験」「稲刈り体験」とすべきです。希望は“文武両道”少人数制で手厚い教育を特色にしてほしい。学校を上げて漢検や英検に挑戦できたら。中学に上がっても自信になる。スポーツに関しては、マラソンや一輪車・クロカンで十分。演出高い学芸会もしてゐるし。ぐぐっと学んで、四季折々広い自然豊かな環境でがっつり遊んでメリハリを。	2	米作りについては、現在の体制からして「田植え」「稲刈り」がメインで行うしかないのが現状です。今回は高学年で「ヘットボトルでの米作り」を取り組みました。地域と協力連携しながら続けていきたいと思います。また学力面では少人数での教育を行っているところですがこれからも継続して取り組んでいきたいと思います。
3	本を読み、感想を書かせることが習慣になればよい。	3	読書感想文の学習や自分の感想発表については継続的に取り組んでいきたいと思います。
4	それぞれの個性に合った対応をして頂き感謝しております。個性を尊重してもらえるのが少人数教育の良さだと思っています。	4	ありがとうございます。今後も全児童がのびのびと生活できる環境を維持していきたいと思います。